

平成 17 年度概算要求

[独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構]

独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構運営費

中期計画に盛り込まれた運営費交付金の算定ルールにより次のとおり算定し、要求する。

区分	平成16年度 予算額	平成17年度		備考
		要求額	増減額	
人件費	3,019	3,028	9	
物件費	992	988	4	
業務経費	581	581	0	
計	4,592	4,597	5	

運営費交付金算定内訳・別紙

平成17年度 運営費交付金算定内訳

$$\text{人件費} = \left(\begin{array}{l} \text{直前の事業年度における} \\ \text{基本給等予算額} \times a \end{array} \right) + \left(\begin{array}{l} \text{直前の事業年度における基本給等の} \\ \text{うち、昇給の影響をうけるもの} \times b \end{array} \right) \pm c \pm d$$

* 基本給等 = 基本給 + 諸手当 + 超過勤務手当 + 共済組合負担金 + 児童手当拠出金

$$(3,017,527 \times 0.99) + (2,766,149 \times 1.375\%) - \begin{array}{c} (a) \\ 0 \end{array} \begin{array}{c} (b) \\ \text{給与改定分} \end{array} + \begin{array}{c} (c) \\ 2,773 \end{array} \begin{array}{c} (d) \\ \text{退職手当} \end{array} = 3,028,159 \text{ (千円)}$$

$$\text{、物件費} = \{(\text{直前の事業年度における予算額 (特殊要因による増額分を除く)} - e) \times a + e' \} \times f \pm d$$

$$\{ (992,065 - 598,763) \times 0.99 + 598,763 \} \times 1.000 \pm 0 = 988,132 \text{ (千円)}$$

$$\text{業務経費} = \text{直前の事業年度における予算額 (特殊要因による増額分を除く)} \times f \pm d$$

$$581,103 \times 1.000 \pm 0 = 581,103 \text{ (千円)}$$

合計 4,597,394 (千円)

a : 効率化係数 (0.99)

b : 昇給原資率 (1.375%)

c : 給与改定分(俸給のベースアップ分 + 俸給以外の改定分)

d : 特殊要因増減(人件費の特殊要因増減には、退職手当等が含まれる。)

e : 直前の事業年度における公租公課等の固定経費

e' : 当該事業年度における公租公課等の固定経費

f : 消費者物価指数 (1.000)